

無停電電源装置 (FMUP-204) 補足情報

このたびは、弊社の無停電電源装置 (FMUP-204) をご購入いただき、誠にありがとうございます。
このマニュアルをよくお読みになり、正しくお使いいただきますようお願ひいたします。

マニュアルについて

本製品の接続については、『取扱説明書』をご覧ください。
仕様、留意事項などについては、このマニュアルをご覧ください。

このマニュアルの表記

■製品の呼び方

本文中では、製品名称を次のように略して表記します。

製品名称	このマニュアルでの表記
無停電電源装置	本製品

■商標および著作権について

各製品名は、各社の商標、または登録商標です。

各製品は、各社の著作物です。

その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

Copyright Fujitsu Limited 2025

仕様

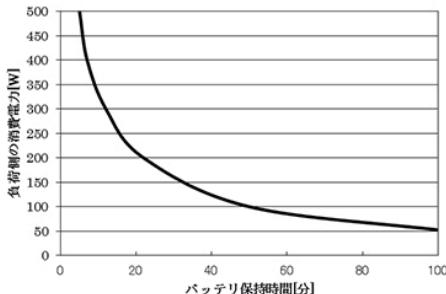
切替特性

項目	仕様／機能	規格／備考
商用電源動作の入力電圧下限	AC76V	初期設定時
商用電源動作の入力電圧上限	AC119V	初期設定時
AVR Boost TM 動作入力電圧範囲	AC76V ~ AC82V	AVR Boost TM : 本製品の入力が AC76V ~ 82V の場合、約 24%、
	AC82V ~ AC92V	AC82V ~ 92V の場合、バッテリー消耗せずに、本製品の出力を約 11% 上昇させる機能（初期設定時）
AVR Trim TM 動作入力電圧範囲	AC108V ~ AC119V	AVR Trim TM : 本製品の入力がバッテリーを消耗せずに本製品の出力を約 10% 下降させる機能（初期設定時）
停電時切替時間	5ms（通常） 10ms（最大）	感度設定が標準の場合（初期設定時）。 感度設定：弱 5 ~ 16ms 感度設定：低 5 ~ 23ms

バッテリー保持時間と消費電力

周囲温度 25 ℃初期特性（満充電時）

負荷		バックアップ時間（分）
VA	W	本製品の本体のみ
140	100	50
280	200	22
420	300	12
560	400	7
700	500	5



留意事項

- 本製品はバッテリーの定期交換（目安として 3 年）が必要です。本製品の保証期間は 1 年ですが、バッテリーの寿命による交換は有償となります。バッテリーの寿命交換のためには、本製品の Support Desk 契約を実施するか、あるいは交換用バッテリーを別途購入して交換することが必要です。
- 分電盤を切斷することにより、本製品は停電時の動作状態となりバッテリーを消費するため、業務終了後に分電盤を切斷する場合は、必ず本製品の電源スイッチを先に OFF してください。
- 本製品の電源ケーブルは、アース付きのコンセントへ接続してください。
- 本製品を使用しない場合（電源ケーブルをコンセントに差し込んでない無通電状態）、バッテリーの自然放電が発生するため、保管時においても、できるだけコンセントに差し込んだ状態で保管してください。
- バッテリー保持時間は、本製品に接続された装置の消費電力により異なります。
- 本製品の周りは、通気確保のため、約 2.5cm 以上の隙間を空けてください。
- 漏電流検知機能付きブレーカーに接続する場合には、構築するシステム機器の漏洩電流の合計が検知限度値を超えないようにしてください（検知限度値を超えるとブレーカーが切斷されます）。
- 本製品にはアルミ電解コンデンサなどの有寿命部品があります。本製品に使用しているアルミ電解コンデンサは、寿命が尽きた状態で使用し続けると電解液の漏れや枯渇が生じ、異臭の発生や発煙の原因となる場合がありますので、計画的な装置交換を行ってください。
- 本製品は入力部に保護回路があるため、絶縁耐圧試験は実施しないでください。絶縁耐圧試験を行った場合に保護回路が破壊され通常の動作ができなくなる可能性があります。
- 本製品の電源環境について
商用電源の電源環境が悪い場合（例えば電源電圧が頻繁に変動する場合）には、常時インバータ方式の UPS の使用を推奨します。
常時商用方式（ラインインタラクティブ方式も含む）の UPS を電源環境の悪い状態で使用した場合、本製品の寿命が短くなるなどの悪影響がでる場合がありますので、注意が必要です。

● 本製品の負荷容量について

本製品には、著しく消費電力が変動する装置やノイズを発生する装置を接続できません（例：プリンタ、エアコン、複写機、その他モーターを使用した装置）。

また、消費電力が本製品定格負荷の 80% 以下の電力で使用することを推奨します。消費電力の値により、本製品がコンピューターをバックアップできる時間が異なりますので、充分に余裕のある定格容量を選択するようにしてください。

● 本製品の感度設定について

本製品の感度は初期設定では「Normal」または「標準」になっています。これを本製品の制御パネルから、または別売のアプリケーションで感度設定を変更されると、停電などが発生した場合、商用電源からバッテリー運転への切り替え時間が長くなり、負荷側の装置によっては動作に予期せぬ影響（装置のリブートなど）を与える可能性がありますので、設定を変更しないでください。

本製品の制御パネルから、Local Power Quality（ゲンチデンリョクヒンシツ）の設定を変更すると、感度設定も変更されます。そのため、Local Power Quality の設定をデフォルトの Good（リョウコウ）から変更しないでください。

● 装置の起動設定について

本製品に接続されているコンピューターを起動するためには本製品からの AC 電源をいったん切断し、その後 AC 電源をコンピューターに供給する必要があります。また、コンピューターの BIOS 設定を AC 電源が供給されたときに自動起動するように設定しておく必要があります。

通常この BIOS 設定は、「Always On」の設定などと呼ばれますが、コンピューターの機種によって異なるため、詳しくはコンピューターのマニュアルをご覧ください。

● 自動セルフテストの実行時刻について

本製品では定期的に自動セルフテストを行うことができます。この周期は本製品の電源投入時を起点とし、本製品内部のタイマーで設定されたタイミングで定期的（1 週間または 2 週間に 1 回）に実行されます。自動セルフテストの設定によっては、手動セルフテストの実行により次回の自動セルフテストが手動セルフテストの 7 日後あるいは 14 日後になる場合があります。

無停電電源装置（FMUP-204）補足情報

B6FY-6141-01 Z0-00

発行日 2025 年 8 月 発行責任 富士通株式会社

〒 211-8588 神奈川県川崎市中原区上小田中 4-1-1

- このマニュアルの内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
- このマニュアルに記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
- 無断転載を禁じます。